

令和 6 年度京田辺市特定教育・保育施設の利用定員の変更について

1 利用定員の変更について

平成 27 年 4 月 1 日にスタートした子ども・子育て支援新制度では、特定教育・保育施設¹の設置者は、当該利用定員の変更をしようとするときは、内閣府令で定めるところにより、その旨を市町村長に届け出なければならないこととされています。

2 利用定員の設定（変更）に係る国の考え方

- ・ 認可定員²の範囲内で実情に応じて設定（変更）する（ただし、具体的な人数設定に関する全国一律の基準は設けない）。
- ・ 認定区分ごとに設定することを基本とするが、年齢別など更に細かい区分で設定することも可能。

3 令和 6 年度における利用定員の変更

(1) 幼保連携型認定こども園「みんなのき三山木こども園」の利用定員変更

(単位：人)

利用定員						認可 定員
区分	1 号 認定	2 号 認定	3 号認定		合計	
			1・2 歳児	0 歳児		
変更前	6	6 0	2 2	8	9 6	9 6
変更後	1 5	6 9	4 1	1 0	1 3 5	1 3 5

変更理由：地域の保育ニーズが高いため。

※変更日を令和 6 年 4 月 1 日とする幼保連携型認定こども園変更届出書については、京都府において受理済。

¹ 幼稚園・保育所・認定こども園のこと。

² 特定教育・保育施設の設置にあたり、都道府県知事に認可された定員のこと。

(2) 保育所「京田辺市立河原保育所」の利用定員変更

(単位：人)

利用定員					認可 定員
区分	2号 認定	3号認定		合計	
		1・2歳児	0歳児		
変更前	1 4 5	9 7	1 8	2 6 0	2 6 0
変更後	1 4 5	6 7	1 8	2 3 0	2 3 0

変更理由：分園の廃止。

※変更日を令和6年4月1日とする児童福祉施設内容変更届出書については、京都府において受理済。